

## 札幌市

### 基礎情報

【人口】 1,952,356 人 【世帯】 921,837 世帯（平成 27 年国勢調査より（総務省））

### 【母子・父子世帯数】

母子家庭数 17,327 世帯、父子家庭数 1,600 世帯

（「ひとり親家庭等の生活の安定と子どもの健やかな成長を目指して（札幌市ひとり親家庭等自立促進計画）」より）

### 概要

○札幌市では、ひとり親家庭等を対象に、市独自でアンケート調査を実施している。その結果、ひとり親家庭に対する就業支援策の充実が求められていることが明らかになり、就業支援策のより一層の充実に力を入れている。

○ひとり親家庭の就業を支援するため、合同就職説明会を開催する「ひとり親家庭就業機会創出事業」を平成 26 年度に開始し、平成 26 年度の参加者数は 229 人であった。

### 【札幌市におけるひとり親家庭支援施策の背景】

札幌市は、全国と比較して離婚率が高く、平成 24 年の人口千人あたりの離婚率は全国が 1.87 であるのに対し、札幌市は 2.36 と全国の 1.26 倍となっている（「札幌市ひとり親家庭等自立促進計画」平成 26 年 1 月）。札幌市では、「札幌市ひとり親家庭等自立促進計画」（計画期間：平成 25 年度～平成 29 年度）の策定にあたり、札幌市独自で「札幌市ひとり親家庭等の生活と意識に関する調査」（アンケート調査）を実施した。その結果、年間世帯収入が 300 万円未満の世帯の割合が母子家庭で 74.2%、父子家庭で 53.2%であり、札幌市の一般世帯の 53.9%と比較して特に母子家庭では高い傾向があった。雇用形態では、パート・アルバイトの割合が母子家庭で 46.3%、父子家庭で 14.9%であり、札幌市の一般世帯の女性 38.1%、男性 9.4%と比較して高い傾向があった。仕事の悩みに関しては、母子家庭、父子家庭ともに「収入が少ない」の回答が最も多かった。これらより、札幌市ではひとり親家庭の経済的自立に向けた就業支援策の一層の充実が必要であることが明らかになった。

そこで札幌市では、ひとり親家庭等が十分な収入を得て自立した生活を送ることができるように就業支援の充実を基本目標の一つに掲げ、積極的に就業支援策を展開している。

### 札幌市ひとり親家庭等自立促進計画のうち、基本目標 2 就業支援の充実に係る項目

- |                      |                  |
|----------------------|------------------|
| ① 母子家庭等就業支援センター事業の充実 | ⑤ 母子福祉団体に対する支援   |
| ② 職業紹介業務等の体制強化       | ⑥ 女性のための就業支援策の充実 |
| ③ 資格・技能習得のための支援の充実   | ⑦ 就業のための環境整備     |
| ④ 就業機会創出事業の実施        |                  |

出典）札幌市ひとり親家庭等自立促進計画より作成

### （1）ひとり親家庭就業機会創出事業

#### ①ひとり親家庭就業機会創出事業の概要

平成 26 年度から新たに開始した「ひとり親家庭就業機会創出事業」は、ひとり親家庭に理解ある企業を開拓し、就職の機会を提供するため合同就職説明会を開催する事業である。

平成 26 年度及び平成 27 年度の事業規模は 2,800 千円であった。平成 28 年度は事業規模を 4,000 千円に拡充し、公募型プロポーザルで委託先を決定した。厚生労働省の母子家庭等就業・自立支援センター事業のうち就業支援事業の枠内で実施し、国庫補助金の申請をしている。

## ②周知方法における工夫

ひとり親家庭の親に気軽に参加してもらえるよう、合同就職説明会について「仕事をさがすシングルのママ&パパのおしごとマーケット」と親しみやすい呼称で広報している。

周知方法も多岐にわたり、札幌市公式サイト、事業委託先のウェブサイトでの情報提供のほか、作成したポスター及びチラシを、ハローワーク、市内の認可保育園、JR 駅等にて配布した。さらに、女性向けの札幌情報誌やフリーペーパーへの広告掲載、ラジオや SNS での情報提供も行った。開催前日に新聞記事として取り上げられたことも集客につながった。

### 平成 28 年度ひとり親家庭就業機会創出事業のチラシ

札幌市委託事業 ひとり親家庭就業機会創出事業  
主催/札幌市 共催/公益社団法人 札幌市母子寡婦福祉連合会 SAPPORO

札幌市主催 参加費無料

シングルの  
仕事をさがすママ&パパの  
**おしごとマーケット**  
札幌市があなたの就職や転職を応援します!!

ひとり親のための  
**合同企業説明会**  
ひとり親に理解のある企業25社が集合!  
正社員求人を中心に、就職や転職に向けて、直接お話を聞くことができます。

ひとり親のための  
**求人情報掲示板**  
50社以上のお仕事情報を掲載!  
自分の条件にピッタリの求人を探すことができます。

その他当日のイベント

**お役立ちコーナー**  
子どもの急な発熱時等の託児手続きや求人への応募など、シングルのママ&パパに役立つ情報が満載!

- ひとり親家庭等就業支援センターご案内コーナー
- 託児相談、手続きご案内コーナー
- 緊急サポートネットワークご利用案内コーナー
- 就職活動フロンティアアドバイザーコーナー
- ひとり親支援のための札幌市事業紹介コーナー
- 母子会入会案内コーナー

**生活相談コーナー**  
生活の悩み、法律に関するギモン、子どもの進路相談。なんでも聞いてみよう!

**インナーガーデン特設会場**  
イベント本会場(55ビル5階)のほか、1階インナーガーデンに特設会場をオープン! 資格の取得など、お仕事を探すママ&パパのためのお得な情報をご紹介します。

**無料託児コーナー開設!!**  
保育士を配置した託児コーナーから子ども向けイベントまで! 安心してお子様と一緒にご来場いただけます。

**会場**  
キャリアバンク セミナールーム  
札幌市中央区北5条西5丁目 sapporo55ビル5階  
※JR札幌駅西側、紀伊屋書店の5階

**日時**  
**3月4日(土)**  
11:00~16:00  
※事前申込み不要。入退場自由

実施・運営  
お問い合わせ  
キャリアバンク株式会社  
TEL011-251-4510

当日の詳細スケジュールはHPをご確認ください。  
キャリアバンク ひとり親 検索

Facebook  
リアルタイム配信  
情報をお返かしします

出典) 札幌市資料

## ③会場選定における工夫

開催場所についても気軽に参加できるための工夫をしている。平成 27 年度は、札幌駅に近いオフィスビルの 16 階を会場としたが、高層階に行くことに心理的な抵抗を感じる人が多かったためか、同じく札幌駅に近い立地の 6 階建て複合商業ビルの 5 階で実施した平成 26 年度に比べ、参加者数が 3 分の 1 以下と少なかった。そこで、平成 28 年度は再び平成 26 年度と同

じ施設で開催予定である。この施設は、1～2階に大手書店が入っており、ガラス張りの開放的な空間であるため、訪れる際に心理的な抵抗が少ないと考えられる。平成28年度は、さらに多くの人の関心を引くため、施設の外から様子が分かる貸しスペースで、ひとり親向けの資格取得・母子介入会案内コーナーの設置を計画している。

#### ④出典企業選定における工夫

出典企業開拓の際は、数百の企業に声かけし、ひとり親家庭の安定雇用がかなう正社員求人を中心に企業開拓を行った。また、「条件で選べる求人ブース」を設け、委託契約や派遣も含め、職種も事務職以外に宅配業、コンサルティング業務、販売等を取り揃え、より幅広い範囲の働き方を選択できるよう企業選定を行った。

平成26年度の企業種別参加件数

企業種別	件数
ひとり親家庭に理解のある正社員求人を中心とした出展企業	20社
ひとり親が就労しやすい時間や雇用形態など条件を選べる出展企業	4社
ひとり親採用に意欲のある幅広い業界・業種の求人情報掲示	40社

出典) 札幌市資料

平成27年度会場の求人情報掲載コーナー



出典) 札幌市資料

合同就職説明会会場と開催当日の様子



平成 26 年度及び平成 28 年度の会場外観



平成 26 年度及び平成 28 年度の会場内観



平成 26 年度会場のフロア内の様子



平成 26 年度会場のイベントコーナー



平成 26 年度会場の企業との面談ブース



平成 26 年度会場の託児コーナー

出典) 札幌市「札幌市ひとり親家庭雇用機会創出事業 報告書」

## ⑤事業実績と今後の展望

事業実績は下表のとおりである。平成 26 年度の参加者数は 229 人であり、目標の 200 人を上回る結果となった。

開催当日に実施したアンケート結果によると、合同企業説明会を知ったきっかけは、ポスター・チラシ、家族・友人、広報、ハローワーク、委託先企業ウェブサイト、札幌市母子寡婦福祉連合会、フリーペーパーの順に件数が多く、さらに保育園、新聞と続いている。

合同企業説明会への参加者の意見・感想としては、「正社員の道は諦めかけていたが、意欲が出た」「ひとり親の不安を真っ先に取り除いていただけて助かった」「子連れでも安心して参加できた」「もっと回数を増やしてほしい」等、前向きな意見が多く見られた。

参加企業側の意見としても、会場スペースについての改善点を挙げる声は複数みられたものの、「求職者に意欲的な人が多く、熱意に感激した」「とても多くの人に来ていただいて参加してよかった」等、手応えを感じていることをうかがわせる意見が多かった。

今後は、引き続き参加者の心理的抵抗をなくすための工夫をしていくつもりである。また、札幌市母子寡婦福祉連合会が札幌市から委託を受けて運営する就業支援バンク（ひとり親家庭等就業支援センター事業）への一括登録も検討中である。

### 事業実績

	参加者数	出展企業数	求人掲載企業数	就業者数
平成 26 年度	229 人	24 社	40 社	20 人
平成 27 年度	69 人	19 社	50 社	データなし

出典) 札幌市資料より作成

### 合同企業説明会について知ったきっかけ

媒体	回答数（複数回答）
ポスター・チラシ	38
家族・友人	28
広報さつぽろ	27
ハローワーク	19
委託先企業ウェブサイト	18
札幌市母子寡婦福祉連合会	17
札幌市地域新聞ふりっぱー（無料地域情報誌）	15
保育園	14
新聞（北海道新聞、朝日新聞）	12
求人誌 an	10

出典) 札幌市資料

【参考資料】

平成 28 年度札幌市ひとり親家庭就業機会創出事業運営業務企画提案仕様書

1 業務名  
平成 28 年度札幌市ひとり親家庭就業機会創出事業運営業務  
(通称：仕事をさがすシングルのママ&パパのおしごとマーケット)

2 業務委託期間  
契約書に示す着手の日から平成 29 年 3 月 31 日まで

3 背景・目的  
現在、札幌市における経済状況は全体としては持ち直しの動きが続いており、雇用情勢が緩やかに改善していると言われているが、一方でひとり親家庭の親等を取り巻く雇用環境は依然として厳しいことから、安定雇用に向けた支援をしていくことが重要である。  
札幌市では、ひとり親家庭等の就業率は 8 割を超えているものの、収入が少なく、雇用や身分が不安定、休みを取りにくいといった仕事上の悩みを持つひとり親家庭等が多く、転職を希望する者も多い。  
本事業は、こうしたひとり親家庭等に対し、ひとり親家庭等の就業に理解があり、その採用に意欲のある企業とのマッチングの場を提供する合同就職説明会（以下、「説明会」という。）の実施により、ひとり親家庭等の就業機会を創出することを目的とする。

4 運営業務の概要  
正午を挟む 6 時間以上の説明会を下記の条件で 1 日間実施する。  
(1) 参加対象者  
母子家庭の母、父子家庭の父及び寡婦  
(2) 参加料  
参加者、参加企業ともに無料とする。  
(3) 開催日時  
平成 28 年 12 月から平成 29 年 3 月中旬の土曜・日曜の日中を開催候補時期とするが、札幌市及び札幌市ひとり親家庭等就業支援センター（以下、「就業支援センター」という。）と事前協議のうえ最終決定すること。  
(4) 会場  
札幌市と受託者とで事前に協議し、参加者の交通経路等に配慮した、適切と思われる会場を、受託者の責任と負担において確保する。  
(5) 参加者目標数  
200 名  
上記目標を達成するにあたって、参加者を集めるための具体的な方法・施策を提案し、実施すること。

5 委託業務の内容  
委託業務には、上記 4 の説明会の開催・運営のほか、次に掲げる業務を含むものとする。  
(1) 参加企業開拓  
ア ひとり親の雇用に向きな企業で、説明会へ出展する企業を 25 社以上開拓すること。な

お、出展企業については、同一業種に集中することを避け、10 種以上の幅広い業種で構成することを目標とすること。  
イ 出展企業以外で、当日会場に求人情報等を提出する企業の開拓を行うこと。なお、それらの企業は 50 社以上を目標とすること。  
ウ ひとり親が就労しやすい多様な職種・業種・雇用形態を開拓すること。  
エ 参加企業の求人は、正規雇用を主とすること。  
オ 確保した求人は、就業支援センターの職業紹介窓口へ求人申込をさせていただけるよう調整すること。  
カ 「特定求職者雇用奨励金」や、「トライアル雇用奨励金」等の活用について、出展企業ブースでの説明や配布資料等で周知を図ること。  
キ 参加企業の開拓については、合同就職説明会開催の約 30 日前を目途に完了すること。

(2) 広報  
ア 参加企業の募集及び参加者の募集のための印刷物をそれぞれ作成し、札幌市と協議の上、効果的な周知が図られる方法で配布すること。  
イ 印刷物の作成にあたっては、「札幌市委託事業 ひとり親家庭等就業機会創出事業」であること、「札幌市が主催する事業」であること、「参加料は無料」であることを明記すること。  
ウ 参加者の募集のため、A2 版ポスターを 50 枚作成し、地下鉄駅掲示板への掲示、関係機関へのポスター掲示を依頼すること。また、地下鉄車両面広告を 400 枚作成し、これを掲載すること。  
エ 上記のほか、ホームページの作成等、具体的な広報内容を提案すること。

(3) 合同就職説明会開催日の運営  
ア 会場設営、運営スタッフの配置、配付物の準備を適切に行うこと。会場にはレイアウトの概略、各種案内板を設置して、分かりやすい誘導を心がけること。  
イ 会場の一角に求人情報・会社事業案内 FV コーナーを設置し、出展企業以外の求人求人の提示及び情報提供を行うこと。  
ウ 一度に 20 人程度の乳幼児を預かることができる託児スペースを設けること。また、託児スペースには保育士を 2 人及び補助者 2 人以上を配置すること。なお、保育士の手配は受託者の責任と負担において行うものとする。

(4) 関連イベントの実施  
ア 会場内に就業支援センターの相談窓口を設置すること。本窓口は、参加者に対し、就業支援センターの紹介や就労相談等を行う。  
イ 上記のほか、ひとり親の就労に役立つと思われる相談窓口等について、設置すること。なお、内容については札幌市と協議の上決定すること。  
ウ 説明会を活性化させるとともに、就職に役立つと思われるイベントを実施すること。  
(例：就活マナー講座、面接対策セミナー等)

(5) 参加者及び参加企業に対するアンケート調査の実施と報告  
受託者は、合同就職説明会において、アンケート調査を実施し、終了後、来場者別（母子、父子、寡婦）の統計を取り、札幌市へ報告すること。  
なお、アンケートは次に掲げる項目を把握できるものとし、他の項目については、本市と協議のうえ、報告すること。

ア 時間帯別来場者数  
イ 来場者の年代、世帯（母子・父子・寡婦）構成  
ウ 合同企業説明会を知った媒体  
エ 来場者の就労状況（雇用されていた期間）  
オ 来場者の希望職種・業種・賃金（年代、世帯構成ごと）  
カ 希望雇用形態（年代、世帯構成ごと）  
キ 求人数及び企業の雇用形態（企業ごと）  
ク 当日のブース来場者数及び採用希望者数（企業ごと）  
ケ 合同企業説明会参加者のうち、出展企業に採用された者及び採用面接に進んだ者の人数（企業ごと）

(6) 事業計画書の作成  
委託契約締結後、業務項目ごとに実施スケジュールを含めた業務計画書を作成し、提出すること。  
(7) 業務の進捗状況等報告  
上記(1)~(6)について、その進捗状況と実施結果を適宜報告すること。  
(8) 実施報告書の作成  
業務完了後、実施報告書を作成し、説明会後、30 日以内に書面及び電磁データで札幌市に提出すること（「5/ケ」のみ後日でも可）。ただし、説明会の実施日程が 3 月 1 日以降であった場合については、3 月 31 日を最終提出期限とする。

6 提案を求める事項  
次に掲げる事項について、具体的な内容を提案すること。また、その方法を選んだ理由や期待する効果などについても具体的に明記すること。  
なお、提案する内容について、札幌市へ協力を依頼するものがあれば、その内容と理由を明記すること。  
(1) 説明会の実施・運営  
ア ひとり親家庭等を取り巻く現状と、安定雇用に向けての考え方  
イ 説明会の実施方針、特色、工夫、目標  
ウ 説明会の開催日時及び会場  
(2) 集客  
ア 参加者を集めるための考え方  
イ 4 回の参加目標数を達成するための具体的な方法・施策  
(3) 参加企業及び求人の開拓  
ア 業種・業種ごとに目標とする参加企業数及び求人開拓企業・求人数  
イ アで提案した業種・業種を選んだ理由と想定する成果等  
ウ アで提案した企業及び求人の開拓方法・募集方法  
(4) 広報  
ア 説明会に参加するひとり親等への周知方法及び印刷物の種類、作成部数、配布先  
イ 印刷物を作成・配付するにあたっての配布時期及び説明会へ誘導するための工夫等  
(5) 説明会開催当日の運営

ア 当日の運営方法及び工夫等  
イ 受付時の工夫等  
ウ 運営スタッフの人数及び配置  
エ 会場レイアウト  
オ 参加者及び参加企業への配布物の内容及び準備数量

(6) 関連イベントの実施  
ア 実施する関連イベントの内容、参加予定者数及び成果等  
イ 関連イベントを実施する目的及びひとり親が参加しやすい工夫  
ウ 求人情報等の掲示及び各種相談窓口との連携方法

(7) 業務フロー及びスケジュール  
本業務を実施するための業務項目ごとの業務フロー及び実施スケジュール  
(8) 管理・運営体制  
本業務を実施するための管理・運営体制について具体的に提案すること。また、特に工夫があれば、併せて提案すること。  
(9) その他  
その他、本業務の実施に関して独自の提案があれば、自由に提案すること。  
(10) 過去の類似業務の受託実績について  
求職者（特に就職困難者）を対象とする就業支援業務の主な受託実績を記載すること。

7 事業規模  
4,000 千円程度（消費税相当額を含む）とする。  
なお、契約金額は、提案の金額に関わらず、別途協議の上決定するものとする。

8 その他  
(1) 受託者は、説明会の実施に当たり、企業及び参加者から費用を徴収してはならない。  
(2) 業務により得られたデータ及び成果品は、札幌市に帰属するものとし、本市の許可なく他に使用あるいは公表してはならない。  
(3) 本業務については、札幌市及び就業支援センター等の関係機関と連携を密にして遂行すること。  
(4) 著作権、肖像権等、他人・団体等の権利を侵害しないよう十分留意すること。  
(5) 本業務の遂行にあたり知り得た一切の事項について、外部の漏洩がないよう注意すること。また、札幌市及び就業支援センターが提供する資料等を第三者に提供したり、目的以外に使用しないこと。  
(6) 受託者は、本業務を遂行するうえで個人情報を取り扱う場合は、札幌市個人情報保護条例を遵守しなければならない。  
(7) 本業務の遂行にあたって、企業及び参加者からの申込み及び問合せについては、原則として受託者が対応することとする。また、クレームが発生した場合も、迅速かつ誠実な対応を行うとともに、札幌市に報告すること。  
(8) この仕様書に定めのない事項については、札幌市、受託者双方が協議のうえ決定する。また、疑義が生じた場合は、本市、受託者双方が協議をして、これを処理すること。

出典) 札幌市資料

以上